

詳しい内容等は各団体にお問い合わせください

※新型コロナウイルスの状況により、中止または変更の場合もあります。詳細は各団体へお問合せください。

## 外国人の日本語学習を支援するボランティア募集

◆杉並区に在住・在学・在勤されている外国人の方の日本語学習をサポートしている団体です。初級教科書を使って体系的に学習しながら、必要な会話が身につくように支援しています。学習者はグループレッスンを通じ、友人作りも楽しみにしています。

そこで一定の日本語指導法のコースを受講された方を募集しています。

【時】月曜日または水曜日午前  
【場】セシオン杉並(梅里1-22-32)  
【対】一定の日本語指導の講座を受けたことのある方  
【内】教科書を使ってグループレッスンを行います。年33日ほど活動していただきたいです。  
【申】メールにて  
【問】にほんご学習すぎなみの会  
✉: suginaminihongo@gmail.com

## 忘れないで、能登半島街頭募金ボランティア募集

◆令和6年能登半島地震・奥能登豪雨の募金活動を行います。30分単位で参加できますので、被災地の方々への支援のため、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

※詳細は日本財団ボランティアセンターのホームページをご覧ください。

【時】2月24日(月・祝)12:00~15:15  
(申込み:2月7日(金)9:00まで)  
1グループ 集合12:00、活動12:30~  
2グループ 集合12:30、活動13:00~  
3グループ 集合13:00、活動13:30~  
4グループ 集合13:30、活動14:00~  
5グループ 集合14:00、活動14:30~  
活動時間は30分間。5グループのみ片付けを含む45分間を予定。  
※活動するグループは、2月13日前後にお送りするメールにて決定。

【場】有楽町駅周辺  
集合:東京国際フォーラム 地下1階  
ガラス棟ロビーギャラリー  
(「つながる!!Tokyoボランティアフェスタ2025」内ワークショップコーナーの日本財団ボラセンブース)

【費】無料  
【他】屋外での活動となりますので、防寒対策を行ってください。  
雨天時はレインウェアを着用ください。(活動中は傘の使用不可)

【申】HPにて  
(無料会員登録必須)

【問】日本財団ボランティアセンター  
☑: <https://vokatsu.jp/>  
TEL: 03-6206-1529



## 寄附・募金

### 令和6年能登半島地震および奥能登豪雨について

◆1月1日で能登半島地震の発生から1年が経過しました。被災者の皆様の安全と、1日も早い復興をお祈り申し上げます。被災された方々を支援するため、また支援団体を応援するため、ご協力をお願いいたします。

※東京ボランティア・市民活動センターでは、この災害に関する情報収集を行っています。寄附先及び災害ボランティア・NPO等の支援情報は、下記サイトをご確認ください。

【問】東京ボランティア・市民活動センター  
令和6年能登半島地震および奥能登豪雨について

☑: <https://www.tvac.or.jp/news/50903>

【他】さまざまな寄附の方法や種類がありますので、自分にあった寄附をお選びください。



<寄附の種類>

- ①義援金  
被災された方に直接届く寄附。日本赤十字社や共同募金会、被災県・市町村を通じて被災された世帯に届けられます。
- ②支援金  
現地で支援活動等に取り組む団体に届く寄附。無償で実施する支援活動でも物品の購入や移動費などの活動資金が必要になります。これらの活動資金として、支援金は使用されます。
- ③ふるさと納税による自治体支援  
ふるさと納税の制度を利用した寄附で、自治体の復興財源等に使われるお金です。自治体に直接届くことで、寄附に込めた想いを迅速かつ直接的に反映させられます。



文中の【 】は下の項目を表します。

【時】: 日時	【場】: 会場	【内】: 内容
【講】: 講師	【対】: 対象	【定】: 定員
【費】: 費用	【申】: 申込み方法	
【他】: その他	【問】: 問合せ・申込み先	

## 国際NGO オイスカ書き損じハガキとベルマーク募集

◆ベルマークは、1点が1円になり、海外の子どもたちが取り組む森づくりや環境教育プログラムの支援につながります。書き損じたハガキは、子どもたちが安心して暮らせる環境づくりや開発途上国の青年の育成に役立ててます。

【内】未投函の年賀ハガキ、官製ハガキ、ベルマークの回収

【他】送料はご負担をお願いいたします。ベルマークの仕分けは不要です。

【問】公益財団法人オイスカ 啓発普及部  
〒168-0063 和泉2-17-5  
TEL: 03-3322-5161  
☑: <https://oisca.org/individual/recycle/>



## 講座・講演

### 防災士に教わる防災講習会 大規模地震に備えよう。何を準備する? どう暮らす?

◆東京第三友の家で防災講習会を行います。あさっこ会の防災士をお迎えして、在宅避難の際の備えについてお話いただく他、簡易トイレの使い方の実演もあります。その他、東日本大震災を経験した会員が被災時の工夫などもお話します。なお、実費を除いた参加費の利益は全額能登半島地震の義援金とさせていただきます。是非一緒に「いざという時」に備えて勉強しましょう。

【時】1月18日(土)13:30~15:00  
【場】東京第三友の家(松庵2-5-1)  
【講】岡村 實氏、六車 貴美子氏  
(あさっこ会 防災士)

【費】500円(利益の全額を能登半島地震の災害義援金とさせていただきます。)

【申】ホームページにて  
【問】東京第三友の家(担当:平川)  
✉: [tokyodai3@gmail.com](mailto:tokyodai3@gmail.com)  
☑: <https://tokyodai23tomo.jimodofree.com/>



## 障害のある方の演奏や合唱等の発表の場 令和6年度第2回 つながる音楽会

◆障害のある方の実演芸術分野における発表の機会を定期的に創出し、障害のある方やその支援者等の創造活動のモチベーション向上や多様な人々の交流、相互理解につなげることを目的とした東京都が実施する事業です。バンドや合唱等、音楽のジャンルは問わない音楽会の観覧者を募集します。

【時】2月8日(土)14:00開演(13:00開場)  
【場】都議会議事堂1階 都民ホール (新宿区西新宿2-8-1)

【費】無料  
【定】先着順(自由席)  
【申】公式HP又は下記



①②③を明記の上メールかFAXにて  
2月5日(水)17:00申込締切  
①代表者の氏名および連絡先 (携帯電話、メールアドレス)  
②観覧者数(最大5名まで)  
③車いすの有無とその人数

【問】つながる音楽会事務局  
TEL: 03-6915-8003 (平日10:00~17:00まで)

FAX: 03-6915-8702  
✉: info@tsunagaruongakukai.com  
🌐: https://tsunagaruongakukai.com

## つながる!!Tokyoボランティアフェスタ2025

◆東京都は、ボランティアの魅力を発信するとともに、活動へのはじめの一步を後押しするため、「つながる!! Tokyo ボランティアフェスタ2025」を開催します。人気お笑い芸人・タレント・ボーイズグループが出演するステージイベントや、ボランティア団体・企業等の交流・体験ブースなど、様々な企画をご用意して皆さまのご参加をお待ちしております! 詳細はホームページをご覧ください。

【時】2月24日(月祝)11:00~16:00

【場】東京国際フォーラム ロビーギャラリー (千代田区丸の内 3-5-1)



【対】どなたでも

【費】無料  
【申】ステージイベント等は事前にホームページにて(各ブースは申込不要)

【問】つながる!!Tokyoボランティアフェスタ2025事務局 (吉本興業株式会社内)  
TEL: 03-3209-8297

✉: info@tokyo-vfesta2025.metro.tokyo.lg.jp  
🌐: https://www.tokyo-vfesta2025.metro.tokyo.lg.jp/

## 市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO 2025

◆「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO」は、私たちの暮らしに関わるさまざまな社会課題に焦点をあて、それを共有し、私たち市民にできることを考えていくためのイベントです。私たちは市民社会の未来を見据え、一人ひとりが希望を持って共に進んでいきたいという思いから、今年のキャッチフレーズを「Vamos! 市民社会のミライ ~そのときわたしたちは何をしているだろうか?~」にしました。ボランティアフォーラムでは、私たち一人ひとりがボランティアや市民活動に関心を持ち、よりよい市民社会を実現するために考え、行動するためのきっかけとなるような場を目指します。詳細はホームページをご覧ください。

【時】2月8日(土)~2月9日(日) 1分科会のみ参加可。

【場】飯田橋セントラルプラザ (新宿区神楽河岸1-11) 及びオンライン他

【対】どなたでも

【費】1分科会: 1,000円  
3分科会以上は一律3,000円  
※学生または18歳未満の方は無料

【申】ホームページにて

【問】東京ボランティア・市民活動センター 〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階  
TEL: 03-3235-1171  
FAX: 03-3235-0050  
🌐: https://www.tvac.or.jp/vf/



## その他

### 未使用のタオル・ハンドタオルを募集します

◆ボランティアが縫製して、施設の衛生を改善する雑巾や食事の際の前掛けに仕立てています。また、能登半島の大津波被害では支援団体へお渡しし、浸水等の被害にあった施設を拭くためにご使用いただきました。ご自宅に未使用のタオルやハンドタオルなどがありましたら、ご寄付をお願いします。ご不明な点は、ボランティアセンターへお問い合わせください。

【問】杉並ボランティアセンター  
TEL: 03-5347-3939

文中の【 】は下の項目を表します。  
【時】: 日時 【場】: 会場 【内】: 内容  
【講】: 講師 【対】: 対象 【定】: 定員  
【費】: 費用 【申】: 申込み方法  
【他】: その他 【問】: 問合せ・申込み先

## 2025年カレンダー・手帳等を配付しています!

◆鹿島ボランティアネットワーク様より2025年カレンダーや手帳等のご寄付をいただきました。ご寄付いただいたものは、杉並ボランティアセンター交流スペースで無料配付中です。大きなカレンダーから卓上カレンダーまで様々な種類があります。新年を迎え、まだカレンダーをお持ちでない方がいらっしゃいましたら、ぜひボラセンにお立ち寄りいただき、お好きなカレンダーをお持ち帰りください。

【時】配布期間: 1月31日(金)まで

【場】ウェルファーム杉並4階 交流スペース

【問】杉並ボランティアセンター  
TEL: 03-5347-3939

## 助成金

### 令和7年度地域福祉活動費助成金 申請団体募集

◆杉並区社会福祉協議会は「地域福祉の推進」と「団体の自立性を促進すること」を目的として、地域福祉活動のための活動費を助成します。

この助成金の財源は「歳末たすけあい運動」として集められた募金です。※詳細は杉並ボランティアセンターのホームページをご覧ください。

【時】応募期間: 1月18日(土)まで  
【対】杉並区内で地域福祉活動を行っている、または活動開始を予定している民間非営利団体

【内】(1)チャレンジ応援助成  
: 1事業上限50万円  
・新規活動の立ち上げ、または立ち上げから3年未満の事業

(2)定例活動活性化助成  
: 1事業上限20万円  
・既存の活動を活性化するための事業

【申】ホームページから申請書類をダウンロードし必要事項を記入の上、添付書類を添えて郵送、または持参してください。

【問】杉並ボランティアセンター  
TEL: 03-5347-3939

◆杉並ボランティアセンター 〒167-0032 天沼3-19-16  
ウェルファーム杉並4階  
TEL: 03-5347-3939  
FAX: 03-5347-2063  
MAIL: info@borasen.jp



「ボラン・て」への情報掲載申込み大募集!